

10月のできごと

街のアルバム



十月十二日
緑と花の百科展
(中央公園
イベント広場)



目指せ、きれいな富士市 「市内一斉美化活動」

10月17日 中学生が中心となり、市内各地でゴミ拾いなどの清掃活動が一斉に行われました。元吉原地区では、小中学校合同で、デイサービスセンター「はまかぜ」や幼稚園などをきれいにしました。参加した中学生は「松の葉がたくさんあって大変だったけど、地域の施設がきれいになってよかった」と満足そうに話してくれました。



新幹線の利用が便利に 「新富士駅ダイヤ改正イベント」

10月1日 東海道新幹線のダイヤ改正と「品川駅」の開業に伴う記念式典がJR新富士駅で行われました。式典には、鈴木市長をはじめ関係者が多数参加し、テープカットやくす玉割りのほか、式典後にはバンド演奏も行われました。今回のダイヤ改正により、新富士駅からの上り始発列車の時刻が繰り上げられるなど、利便性が向上しました。



であい・ふれあい・わかちあい 「市民福祉まつり」

10月19日 ふれあいを通じて福祉への理解を深めてもらおうと「市民福祉まつり」が中央公園イベント広場で行われました。ステージ部門では、富士養護学校生のダンスや保育園児のオペレッタなどが繰り広げられました。そのほかにも車いす体験や各福祉施設でつくられた製品の販売などが行われ、たくさんの市民でにぎわいました。



技のすばらしさを披露 「富士市技能フェスティバル」

10月11日・12日 技能職者の技能と丹精込めて製作した手づくりのよさを市民に知ってもらおうと「富士市技能フェスティバル」がラ・ホール富士で行われました。この催しは毎年行われ、ことしで25回目を迎えました。会場には多くの市民が訪れ、畳のへりの縫いつけや木工などを体験し、技のすばらしさを感じていました。